杜子春（1981）

メディア TVM アニメ

ジャンル 文芸

製作国 日本

TV放映 1981/04/12 ~
TBS

【解説】

芥川龍之介の同題の原作を、TVスペシャルアニメ化。唐時代の末期。幼い頃にただ一人の肉親だった母・白蓮を盗賊に拉致された孤児・杜子春。15歳の現在の彼は、洛陽の都で窃盗団の若き首領となっていた。苦難の半生から人間に絶望した杜子春は仙人に頼み込み、自分も貴方のようになりたいと願う。だが相手の仙人が出した課題、それは試練の間、絶対に口を利かないというものだった。壮絶な苦難の中、無言を貫く杜子春だが……。番組製作は『まんが世界昔ばなし』などのダックス・インターナショナルで、アニメ実制作はスタジオ古留美が担当。古留美の『さすらいの少女ネル』や東京ムービー（現トムスエンターテインメント）の『ガンバの冒険』などの名アニメーター樺島義夫がキャラクターデザインと作画監督を担当。樺島と縁が深い演出家・西牧秀夫がチーフディレクターを務めた。実写映画『天平の叢』の美術スタッフ・木村威夫も、美術考証を手がける。

【クレジット】

監督	斉藤武市
演出	西牧秀夫
絵コンテ	西牧秀夫
プロデューサー	丹野雄二
原作	芥川龍之介
脚本	首藤剛志
キャラクター設定	樺島義夫
作画監督	樺島義夫
美術考証	木村威夫
音楽	山本直純
声の出演	太田淑子 宇野重吉